

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

2.3

February & March.2016

シネラ・ニュース No.225

特別
企画

日韓国交正常化50周年

韓国映画1934-1959

Korean Cinema 1934-1959 : Its Foundation and Burgeoning

創造と開花



韓国映像資料院の所蔵作品を中心に、30年代から50年代の作品に焦点をあて、朝鮮戦争後に韓国映画が鮮やかに花開く過程をたどる。



韓国映画1934-1959 創造と開花

Korean Cinema 1934-1959 : Its Foundation and Burgeoning

韓国映像資料院の所蔵作品を中心に、30年代から50年代の作品に焦点をあて、朝鮮戦争後に韓国映画が鮮やかに花開く過程をたどる。

主催：文化庁／東京国立近代美術館フィルムセンター／駐日韓国大使館 韓国文化院／韓国映像資料院／福岡市総合図書館／映像ホール・シネラ実行委員会

会期：2月3日(水)～3月6日(日)
※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人)
400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)
※「わの会」会員は250円。(会員証の提示が必要です。)
※上映作品の中には不完全なプリントが含まれていることがあります。
※記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。
※英語題名は、原則として韓国映像資料院によるものです。映画に現れる英語題名とは、一部異なります。

2月7日(日)11:00 2月18日(木)14:00

母情 A MOTHER'S LOVE

日本語字幕付き
監督：梁柱南(ヤンジュナム)
出演：趙美鈴(チョミリョン) 李環喜(イギョンヒ)
安聖基(アンソング) 李敏(イミン)

妻が出張中の夫の帰宅を待っている幼い男の子が現れた。その子は、結婚前の朝鮮戦争時に生まれてきた夫の息子だった…。『迷夢』発表後、編集や録音技師をしていた梁柱南(ヤンジュナム)が、この前年に監督復帰し、母親と妻の二人の女性と、孤独な子供の心情を丹念に綴った。当時名子役と謳われた安聖基(アンソング)の健気さが、母情の説得力を増している。田坂具隆の『雪割草』(1951)との比較も興味深い。

1958年/35ミリ/モノクロ/93分/太陽映画社

2月14日(日)11:00 2月21日(日)14:00

地獄花

THE FLOWER IN HELL

日本語字幕付き
監督：申相玉(シンサンオク)
出演：崔銀姫(チェウニ) 金鶴(キムハク)
趙海元(チョヘウオン) カン・ソニ



50～60年代の韓国映画の巨匠・申相玉(シンサンオク)の初期代表作。兄を探しにソウルに出てきた青年が、米軍物資の窃盗団を率いる親分になっていた兄と再会。米兵相手の姉婦らとも親しくなっていく。農村と米軍基地村、聖と穢れ、兄と弟等の対比を活かしながら、朝鮮戦争後の社会を描き出す。崔銀姫(チェウニ)が悪女の姉婦を熟演し、圧倒的な存在感を示す。

1958年/35ミリ/モノクロ/86分/ソウル映画社=申相玉プロダクション

2月7日(日)14:00 2月18日(木)11:00

ある女子大生の告白

A COLLEGE WOMAN'S CONFESSION

日本語字幕付き
監督：申相玉(シンサンオク)
出演：崔銀姫(チェウニ) 金勝鎬(キムスンホ)
劉桂仙(ユグソン) 崔賢(チェヒョン)
崔洵鉉(チェナムヒョン)



貧しい女学生が出自を国会議員の娘と偽って弁護士になり、自身の嘘に煩悶しながらも、不幸な女性を救おうと励む。『地獄花』の3か月後に公開され、前作同様に朝鮮戦争後の社会を捉えながらも、対照的な女性を崔銀姫(チェウニ)が好演し、大ヒットした。金井成一が撮影を担当した『或る女弁護士の告白』(1940、深田修造)との類似が指摘されている。

1958年/35ミリ/モノクロ/121分/ソウル映画社=申相玉プロダクション

2月13日(土)11:00 2月24日(水)14:00

青春双曲線

HYPERBOLA OF YOUTH

日本語字幕付き
監督：韓濼模(ハンヒョンモ)
主演：黃海(ファンハ) ジ・ハクジャ 李嬪華(イビンファ)
楊薫(ヤンファン) 梁錫天(ヤンソクチョン)



韓濼模(ハンヒョンモ)監督が『自由夫人』の次に放ったミュージカル喜劇。病院で会った貿易会社の御曹司と貧しい青年教師が、治療のために互いの家を交換して過ごし、新たな恋にも出会う。釜山のロケーション撮影や、朴是春(パクシチュン)(医者役で出演)の音楽、進駐軍で歌いアメリカでも人気を博したキム・シスターズの歌など、見所も盛り沢山。

1956年/35ミリ/モノクロ/94分/韓濼模プロダクション

2月10日(水)14:00 2月14日(日)14:00

ソウルの休日 HOLIDAY IN SEOUL

日本語字幕付き
監督：李庸民(イヨンミン)
出演：梁美嬪(ヤンミヒン) 盧能杰(ノヌンゴル)
イム・ソンスク

婦人科の女医と新聞記者の夫が、休日と一緒に過ごすとするが、次々と邪魔が入って騒動に巻き込まれていく…。ソウルの1日を描いたロマンティック・コメディ。監督の李庸民(イヨンミン)は、日本大学芸術学部で映画を学んだ後、ドキュメンタリーの演出や撮影で活躍し、本作は劇映画2作目。その後ホラー映画の分野を開拓するが、70年代に消息不明となった。

1956年/35ミリ/モノクロ/90分/新星映画株式会社

2月13日(土)14:00 2月26日(金)14:00

自由夫人

MADAME FREEDOM

日本語字幕付き
監督：韓濼模(ハンヒョンモ)
出演：朴巖(パクアム) 金静林(キムジョンニム)
盧耕姫(ノギョンヒ) 朱善泰(チュソンテ)
金東園(キムドウォン)



商業的大成功をおさめ、朝鮮戦争後の韓国映画の興隆をリードした作品。当時話題を呼んだ新聞連載小説の映画化で、仕事をきっかけにダンス、社交、恋へと積極的になり、家庭から離れていく大学教授夫人を描く。本作後、韓濼模(ハンヒョンモ)はメロドラマ、喜劇、ホームドラマと多彩なジャンルを手がけ、50年代韓国映画を代表する監督となった。

1956年/35ミリ/モノクロ/124分/三星映画社=韓濼模プロダクション

2月20日(土)14:00 2月25日(木)14:00

未亡人(不完全)

THE WIDOW

日本語字幕付き
監督：朴南玉(パクナムオク)
出演：李民子(イミンジャ) 李聖珠(イソンジュ)
李澤均(イテッキョン) 羅愛心(ナエシム)
申東勲(シンドンファン)



韓国映画初の女性監督作品。社会的抑圧の中で幼い娘を抱えた朝鮮戦争の未亡人を主人公に、女性の性的欲望と母性との葛藤をリアルに16mmで捉えている。朴南玉(パクナムオク)は、夫の李保羅(イボラ)の脚本と姉の資金提供を得て、赤ん坊を抱えながら本作を撮影。監督作は本作のみ。現存プリントは、最終巻が失われており、ラスト10分の音声欠落している。

1955年/16ミリ/モノクロ/75分/姉妹映画社

2月17日(水)14:00 2月27日(土)11:00

陽山道

YANGSAN PROVINCE

日本語・英語字幕付き
監督：金綺泳(キムギヨン)
出演：金三和(キムサムファ) 曹壩守(チョヨンス)
金勝鎬(キムスンホ) 朴巖(パクアム) 高善愛(コソネ)



韓国映画の「怪物」と異名をとる金綺泳(キムギヨン)の監督第2作。朝鮮王朝時代を舞台に、純朴な男女が、両班の息子の登場を機に、親族も含めた欲望の渦に巻き込まれていく。同時代の作品がロケーション撮影やリアリズムを重視した作風の中で、セット撮影と誇張した演出で人間の欲望を描き出す特異なスタイルが印象的。

1955年/35ミリ/モノクロ/89分/徐羅伐映画公社

姉妹の花園

A SISTER'S GARDEN

日本語字幕付き
監督：申相玉(シンサンオク)
出演：崔銀姫(チェウニ) 崔智姫(チェジヒ) 安聖基(アンソング)
金石薫(キムソクファン) 高善愛(コソネ)



父を亡くし、年頃の妹と幼い弟を抱えて仕事を始めた長女が、家族の問題、恋と恩義の狭間で煩悶する。申相玉(シンサンオク)の典型的なメロドラマ、ホームドラマで、悪人は登場せず、主人公は伝統的な価値観と欲望の間で葛藤しながら「家族」の再形成を果たしていく。弟役の安聖基(アンソング)が、幸福な家族の象徴として存在感を發揮。

1959年/35ミリ/モノクロ/119分/ソウル映画社

2月4日(木)14:00 2月11日(木・祝)11:00

女社長

A FEMALE BOSS

日本語字幕付き
監督：韓濼模(ハンヒョンモ)
出演：趙美鈴(チョミリョン) 李秀鍊(イスリョン)
尹仁子(ユンインジャ) 金淑一(キムスギル)
金喜甲(キムヒガプ)



舞台の映画化で、女性誌を出版する女社長が、労働者然として物怖じしない男性と出会い、社員として接するうちに恋におちていくライト・コメディ。『春香傳』(1955、李圭煥(イギョファン))で一躍スーパースターとなった趙美鈴(チョミリョン)が、先端的な女性を軽快に演じつつも伝統的な女性に回帰するあたりは、50年代の商業映画ならではといえよう。

1959年/35ミリ/モノクロ/104分/暁星映画社

2月6日(土)14:00 2月12日(金)14:00

同心草

DONGSIMCHO

日本語字幕付き
監督：申相玉(シンサンオク)
出演：崔銀姫(チェウニ) 嚴鶯蘭(オムエンナン)
金振奎(キムジンギョ) 侏曾女(チュズンニョ)
金石薫(キムソクファン)



人気テレビドラマの映画化で、申相玉(シンサンオク)と崔銀姫(チェウニ)コンビの代表的なメロドラマ。朝鮮戦争で夫を亡くし、娘を育てあげた未亡人が、「二夫に見えず」という伝統的な道徳観と男性への愛との間で苦悩する。崔銀姫(チェウニ)、金振奎(キムジンギョ)、侏曾女(チュズンニョ)、嚴鶯蘭(オムエンナン)、金勝鎬(キムスンホ)は60年代に無数の映画で共演し、スターシステム映画の全盛期を形成した。

1959年/35ミリ/モノクロ/126分/韓国ヨンベ社

2月19日(金) 14:00 2月28日(日) 14:00

運命の手

THE HAND OF FATE

日本語字幕付き

監督: 韓澄模(ハンヒョンモ)

出演: 李郷(イハン) 尹仁子(ユンインジャ)

朱善泰(チュソンテ)

後の韓国映画で繰り返し描かれた女性スパイの恋とイデオロギーとの葛藤を先駆的に描いた作品で、初のキス・シーンでも有名。北朝鮮のスパイが、防諜の大尉と知らずに恋におちる。韓澄模(ハンヒョンモ)は『家なき天使』の美術スタッフで映画界入りし、東宝で撮影を学んだ後キメラマンとして活躍。監督2作目の本作でも鏡や影、ロケーション撮影を効果的に使用。

1954年/35ミリ/モノクロ/89分/韓澄模プロダクション

3月4日(金) 14:00 3月6日(日) 14:00

半島の春

SPRING OF KOREAN PENINSULA

日本語字幕付き

監督: 李炳逸(イビョンイル)

出演: 金一海(キムイルヘ) 金素英(キムソヨン)

徐月影(ソウォルヨン) 白蘭(バクラン)

ト淑淑(ポクヘスク)

原作は『サンデー毎日』の千葉亀雄賞を受賞した「半島の芸術家たち」。「春香傳」の撮影中の脚本家を主人公に、スタッフたちが、女優の交代、資金難等の製作トラブルを乗り越えていく。初のトーキー映画『春香傳』(1935 李明雨(イミョンウ))や朝鮮映画会社の設立といった韓国映画史の出来事を背景に、映画内映画、セットやロケーションでの撮影風景、劇場、外国映画のポスターなど、メタ映画の視点が満載。李炳逸(イビョンイル)は日活の演出部を経て明宝映画を設立し、本作で監督デビュー。

1941年/35ミリ/モノクロ/84分/明宝映画

3月3日(木) 14:00 3月5日(土) 14:00

朝鮮の愛國日 PATRIOTS DAY IN CHOSUN

日本語字幕付き

皇国民、内鮮一体の強化を宣伝する映画。毎月1日に設定した愛國日の行事や活動を紹介。

1940年/35ミリ/モノクロ/11分/ドキュメンタリー/朝鮮総督府

日本の記録 JAPANESE CHRONICLES

日本語字幕付き

志願兵の宣伝映画。1938年から1940年までの志願者数の激増や、訓練所での訓練の様子を紹介。

1943年/35ミリ/モノクロ/10分/ドキュメンタリー

朝鮮時報第11報 CHOSUN NEWS NO.11

日本語字幕付

スマトラ島で戦死した朝鮮出身の大尉、児童の鍛錬、松炭油などの勤勞を宣伝するニュース映画。

1943年/35ミリ/モノクロ/10分/ドキュメンタリー/朝鮮映画製作株式会社

漁火 FISHERMAN'S FIRE

FISHERMAN'S FIRE

日本語字幕付き

監督: 安哲永(アンチョリョン)

出演: 朴魯慶(パクノギョン) 朴學(パクハク)

田曉峰(チョンヒョボン) 尹北洋(ユンベギャン)

羅雄(ナウン)

貧しい漁夫の娘が仕事を探して都会へ出、傷ついていく様を淡々と描く。監督の安哲永(アンチョリョン)は、ベルリン大学で写真を学び、帰国後に極北映画をたちあげ本作を発表。松竹との提携で、監修に島津保次郎、録音に土橋武夫、編集に吉村公三郎、演奏に松竹大船管弦楽団がクレジットされている。冒頭とラストにあらわれるドキュメンタリー的な魅力に満ちた漁村の踊り、陽光に輝く海辺の自然描写と都会の対比等、公開当時の魅力を推察できる。

1939年/35ミリ/モノクロ/52分/極光映画製作所

2月3日(水) 14:00 2月6日(土) 11:00

心の故郷

A HOMETOWN IN HEART

日本語字幕付き

監督: 尹龍奎(ユンロンギョ)

出演: 崔銀姫(チェウニ) 柳民(ユミン) 下基鍾(ヒョンギジョン)

呉憲燾(オホニョン) 南承民(ナムスンミン)

母に捨てられお寺に預けられた少年と、一人息子を亡くした母親の交流を詩情あふれる映像で描く。崔銀姫(チェウニ)は本作で一躍人気女優となった。豊田四郎の助監督経験もある尹龍奎(ユンロンギョ)は、初監督の本作の後に北朝鮮へ渡り、映画監督として活躍。

1949年/35ミリ/モノクロ/76分/東西映画

2月19日(金) 11:00 2月27日(土) 14:00

鷗 A SEAGULL

日本語字幕付き

監督: 李圭煥(イギョファン)

出演: 南美林(ナムミリン) 金東圭(キムドンギョ)

朴學(パクハク) 趙美鈴(チョミリョン)

無声映画時代の名匠・李圭煥(イギョファン)が日本統治からの解放後に放った代表作で、趙美鈴(チョミリョン)の映画デビュー作。海辺の少年院に赴任した女性教師と少年らの日々が、ロケーション撮影を駆使したリアリズム演出で語られる。韓国映像資料院が神戸映画資料館から所蔵連絡を受け、2014年に35mmボジフィルムを確認した。神戸映画資料館所蔵の復元版プリントによる日本初上映。

1948年/35ミリ/モノクロ/74分/芸術映画社

2月20日(土) 11:00 3月2日(水) 14:00

家なき天使

ANGELS ON THE STREETS

日本語字幕付き

監督: 崔寅奎(チェインギョ)

出演: 金一海(キムイルヘ) 文藝峰(マンイェボン)

金信哉(キムシンジェ) 秦薫(シンファン)

李相夏(イサンハ)

崔寅奎(チェインギョ)監督の3作目で、孤児院・香隣園の実話から着想。花売りの姉弟を軸に、更生していく浮浪児たちを描く。ラストに皇国民ノ誓詞の斉唱場面が突然登場。台詞にKAPFの林和(イムファ)、国語版監修に飯島正がクレジットされている。

1941年/35ミリ/モノクロ/73分/高麗映画

2月21日(日) 11:00 2月26日(金) 11:00

銃後の朝鮮

IN THE REAR IN CHOSUN

日本語字幕付き

朝鮮を日中戦争下の国防前線と位置づけ、出征を支援する愛国婦人会や女性たち、コメの節約や金かんざしの供出などの国防献金活動を紹介する宣伝映画。

1937年/35ミリ/モノクロ/8分/ドキュメンタリー/朝鮮総督府

朝鮮、われわれの後方基地

CHOSUN, OUR REAR BASE

日本語字幕付き

「挙国一致」の方針を宣伝し、航空隊と住民との交流、青年団の活動、武漢での勝利を祝した朝鮮神宮の宴や提灯行列、モンゴル徳王の来訪などを紹介する。

1939年/35ミリ/モノクロ/11分/ドキュメンタリー

軍用列車

MILITARY TRAIN

日本語字幕付き

監督: 徐光霽(ソグァンジェ)

出演: 王平(ワンピョン) 文藝峰(マンイェボン)

獨銀麒(トクウンギ) 小林重四郎 佐々木信子

当時の記事によると製作は谷口千吉。朝鮮鉄道の運転士が、軍用列車を中国のスパイから守る宣伝映画。原作者は、新興キネマの助監督を経て監督作『主なき渡し舟』(1932)で有名な李圭煥(イギョファン)。監督の徐光霽(ソグァンジェ)は、朝鮮プロレタリア芸術同盟(KAPF)、東活映画脚本部を経て、本作で監督となったが、1940年代後半に北へ渡った。

1938年/35ミリ/モノクロ/66分/聖峯映画=東宝

3月3日(木) 11:00 3月5日(土) 11:00

君と僕(部分) YOU AND ME

日本語字幕付き

監督: 日夏英太郎

出演: 小杉勇(キモ邦子) 永田絃次郎 朝霧鏡子

金素英(キムソヨン)

戦時下における朝鮮民族の志願兵をテーマにした劇映画。失われた作品と見なされていたが、フィルムセンターが2008年に16mmプリントで全体の2割程を発見した。青年兵たちの行進や訓練の合間ののどかな休息場面、白馬江を舟で下りながら登場人物が歌う場面などが残っており、李香蘭(山口淑子)のわずかな出演シーンも含まれている。

1941年/35ミリ/モノクロ/24分/朝鮮軍報道部

迷夢

SWEET DREAM

日本語字幕付き

監督: 梁柱南(ヤンジュナム)

出演: 李錦龍(イグムニョン) 文藝峰(マンイェボン)

劉善玉(リョソンユク) 洪承玉(ホンソンオク)

林雲鶴(イムウナク)

現存する最古のトーキー韓国映画。中流階級の主婦が、夫と娘を置いて「籠の鳥」同然に家を出、享乐的な都会生活を楽しむが…。監督の梁柱南(ヤンジュナム)は、韓国トーキー映画の第一人者李弼雨(イヒルウ)の下で録音、編集、演出を学び、本作で監督デビュー。欧米化の中で自我を強めていく女性を鮮やかに描いた。その後、多くの作品で録音・編集を主に担当した。

1936年/35ミリ/モノクロ/47分/朝鮮映画株式会社

2月25日(木) 11:00 2月28日(日) 11:00

授業料

TUITION

日本語字幕付き

監督: 崔寅奎(チェインギョ)

方漢駿(バンハンジュン)

主演: 薄田研二 鄭燦朝(チョンチャンジョ)

ト淑淑(ポクヘスク) 金信哉(キムシンジェ)

金漢(キムハン)

韓国映画史に特筆される崔寅奎(チェインギョ)監督の代表作。韓国映像資料院が2014年に中国電影資料館で35mmプリントを確認し、デジタル復元した。原作は朝鮮総督府学務局長賞の小学4年生の作文。映画は水原華城(スウォンファソン)とのどかな田園風景を背景に、厳しい貧困下で病気の祖母を看ながら健気に生きる子どもの生活と心情を丹念な演出で描く。兄の崔完奎(チェウワンギョ)が設立した高麗映画は後に申相玉(シンサンオク)らを出した。

1940年/DCP/モノクロ/80分/高麗映画

3月4日(金) 11:00 3月6日(日) 11:00

青春の十字路

CROSSROAD OF YOUTH

監督: 安鍾和(アンジョンファ)

出演: 申一仙(シンイルソン) 金蓮實(キムヨンシル)

李源潑(イウォンヨン)

2007年にオリジナルネガが発見された、現存する最古の韓国映画。京城の手荷物運搬の若者が大切にしている妹と恋人に、都会の男たちの魔手がのびていく…。著作も含め韓国映画史に大きな足跡を残した安鍾和(アンジョンファ)の監督第4作。『アリラン』(1926、羅雲奎(ナウンギョ))で伝説的な申一仙(シンイルソン)の演技、ロケーション撮影、欧米化と農村の対比が興味深い。※本作は音のないサイレント映画です。字幕なし。

1934年/35ミリ/モノクロ/サイレント/54分/金剛キネマ社





1月 ▶ 2月

休館日

韓国映画
1934
|
1959
創造と開花

3 水	14:00 心の故郷
4 木	14:00 女社長
5 金	14:00 姉妹の花園
6 土	11:00 心の故郷 14:00 同心草
7 日	11:00 母情 14:00 ある女子大生の告白
8 月	休館日
9 火	休映日
10 水	14:00 ソウルの休日
11 木祝	11:00 女社長 14:00 姉妹の花園
12 金	14:00 同心草
13 土	11:00 青春双曲線 14:00 自由夫人
14 日	11:00 地獄花 14:00 ソウルの休日
15 月	休館日
16 火	休映日
17 水	14:00 陽山道
18 木	11:00 ある女子大生の告白 14:00 母情
19 金	11:00 鷗 14:00 運命の手
20 土	11:00 家なき天使 14:00 未亡人
21 日	11:00 軍用列車/他2本 14:00 地獄花
22 月	休館日
23 火	休映日
24 水	14:00 青春双曲線
25 木	11:00 授業料 14:00 未亡人
26 金	11:00 軍用列車/他2本 14:00 自由夫人
27 土	11:00 陽山道 14:00 鷗
28 日	11:00 授業料 14:00 運命の手
29 月	休館日
3/1 火	休映日
2 水	14:00 家なき天使
3 木	11:00 君と僕/迷夢 14:00 漁火/他3本
4 金	11:00 青春の十字路 14:00 半島の春
5 土	11:00 君と僕/迷夢 14:00 漁火/他3本
6 日	11:00 青春の十字路 14:00 半島の春

7 月 ▶ 14 月	図書整理・点検のため休館
15 火 ▶ 21 月祝	休映日
22 火	休館日
23 水 ▶ 26 土	休映日

日韓国交正常化50周年

韓国映画1934-1959
Korean Cinema 1934-1959: Its Foundation and Burgeoning

創造と開花について

2015年は日韓国交正常化50周年にあたり、両国の友好を記念して相互に映画の特集上映を開催します。

今回の企画は文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター、駐日韓国大使館、韓国文化院、韓国映像資料院、福岡市総合図書館の主催により開催されるもので、日本国内では東京と福岡のみの上映です。上映作品は韓国映像資料院の所蔵作品を中心に、近年発掘された1930年代から1940年代の作品群と、朝鮮戦争後に韓国映画が鮮やかに花開いた1950年代とに焦点をあてます。

サイレント期から映画界をリードし、新たな韓国映画を創造していった安鍾和(アンジョンファ)監督や李圭煥(イギョファン)監督の作品から、韓国映画の開花期を築いた申相玉(シンサン



青春の十字路

オク)監督や韓滢模(ハンヒョンモ)監督らの作品まで、27本(21プログラム)を紹介します。ドキュメンタリー、プロバガンダ、女性映画、児童映画、サスペンス、メロドラマ、ホームドラマなど多彩な作品を通して、いまだ知られざる韓国映画の豊饒な世界を明らかにします。

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

第362回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時:2016年2月22日(月)12:00~13:00 ※入場無料

場所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲目:ハイドン作曲 弦楽四重奏曲第37番短調 Op.33-1「ロシア四重奏曲」他

演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団

主催:西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



音楽文化のリサイクル

レコード/CDお売り下さい!!

092-734-4198

〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-14 立花ビル2F (AM11:00~PM8:00)